

受益者の皆様へ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「中国人民元ソブリンオープン（元高米ドル安戦略）（愛称 夢元^{むげん}ドル戦略）」は、このたび、第1期の決算を行いました。

当ファンドは、中国人民元ソブリンマザーファンドを通じて中国本土に流通する中国人民元建ての中国のソブリン債に投資を行うとともに、米ドルから中国人民元に投資を行うのと概ね同様の効果を得るため実質組入外貨建資産（人民元建て資産）額と同額程度の米ドル売り／円買いの為替予約取引を行い、安定した収益の確保と投資信託財産の着実な成長を目指して運用を行いました。

ここに、当作成対象期間の運用経過等についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

第1期末(2019年2月12日)

基準価額	10,258円
純資産総額	48百万円
第1期	
騰落率	3.3%
分配金(税引前)合計	70円

(注) 騰落率は分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

- 交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書(全体版)に記載しております。
- 当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、岡三アセットマネジメントのホームページにて閲覧・ダウンロードいただけます。
- 運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

<運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法>
ホームページのファンド情報から当ファンドのファンド名称を検索することにより、運用報告書(全体版)を閲覧およびダウンロードすることができます。

中国人民元ソブリンオープン (元高米ドル安戦略) (愛称 夢元^{むげん}ドル戦略)

追加型投信／海外／債券

作成対象期間：2018年10月12日～2019年2月12日

交付運用報告書

第1期(決算日 2019年2月12日)

 **岡三アセットマネジメント**

〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

お問い合わせは弊社クライアント・サービス部へ

フリーダイヤル ☎ 0120-048-214 (営業日の9:00~17:00)

[ホームページ]

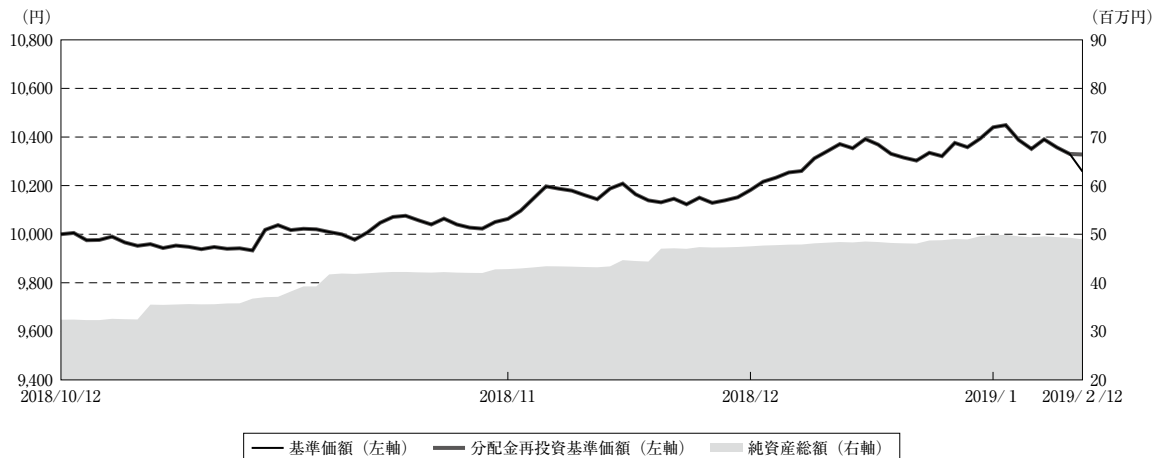
<https://www.okasan-am.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様の負担となります。

運用経過

期中の基準価額等の推移

（2018年10月12日～2019年2月12日）



設定日：10,000円

期末：10,258円（既払分配金（税引前）：70円）

騰落率：3.3%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、設定日（2018年10月12日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しております。（以下同じ。）

○基準価額の主な変動要因

当ファンドの主要投資対象である「中国人民元ソブリンマザーファンド」における主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

（主なプラス要因）

- ・債券利回りが低下し、保有債券の価格が上昇したことがプラスとなりました。

（主なマイナス要因）

- ・人民元が対円で小幅下落したことがマイナスとなりました。

※「中国人民元ソブリンオープン（元高米ドル安戦略）（愛称 ^{むげん} 夢元ドル戦略）」では、実質組入外貨建資産額と同額程度の米ドル売り／円買いの為替予約取引を行っています。当期間においては、米ドル売り／円買いの為替予約取引によるプラスがマザーファンドのマイナス分を上回りました。

1 万口当たりの費用明細

（2018年10月12日～2019年2月12日）

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	円 42 (20) (20) (1)	% 0.418 (0.202) (0.202) (0.015)	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他1) (その他2)	5 (1) (0) (1) (3)	0.052 (0.006) (0.004) (0.012) (0.030)	(b) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他1は、中国の債券取引に係る費用 その他2は、金融商品取引を行う為の識別番号取得費用等
合計	47	0.470	
期中の平均基準価額は、10,156円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

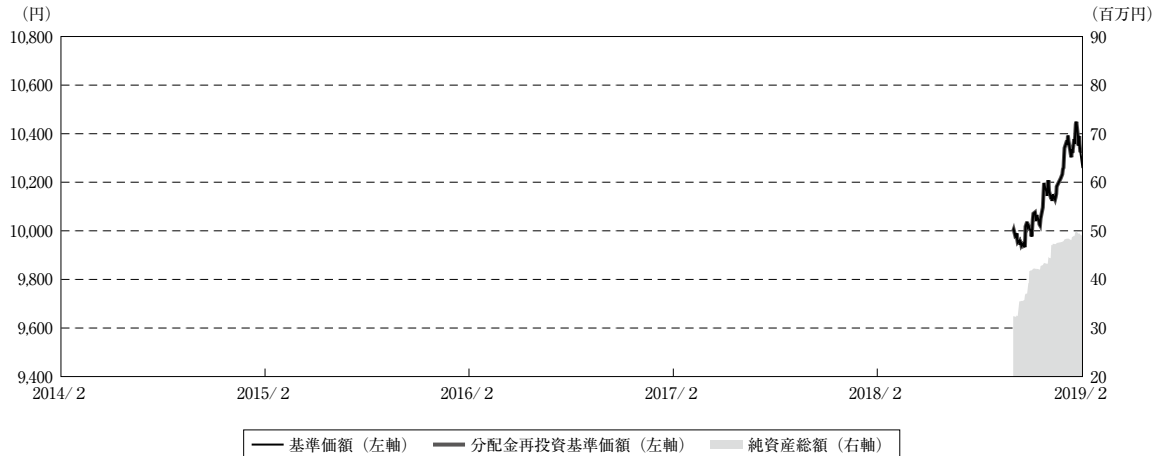
(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

最近5年間の基準価額等の推移

（2014年2月10日～2019年2月12日）



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、設定日（2018年10月12日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

		2018年10月12日 設定日	2019年2月12日 決算日
基準価額	(円)	10,000	10,258
期間分配金合計(税引前)	(円)	—	70
分配金再投資基準価額騰落率	(%)	—	3.3
参考指数騰落率	(%)	—	4.7
純資産総額	(百万円)	32	48

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
- (注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。
ただし、設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しており、2019年2月12日の騰落率は設定当初との比較です。
- (注) 参考指数は、JPMorgan GBI-EM China Unhedged USDから米ドル売り／円買いの為替ヘッジコストを勘案した指数です。
参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する指数として記載しているものです。

投資環境

（2018年10月12日～2019年2月12日）

債券市場は、中国の景気減速を受けて、中国人民銀行が段階的に預金準備率を引き下げるなど、金融緩和スタンスを継続したことから、債券利回りが低下しました。

為替市場は、米中の貿易交渉に対する楽観的な見方が台頭したことから、人民元が対米ドルで堅調に推移しました。

当ファンドのポートフォリオ

（2018年10月12日～2019年2月12日）

<中国人民元ソブリンオープン（元高米ドル安戦略）（愛称 ^{むげん} 夢元ドル戦略）>

「中国人民元ソブリンマザーファンド」の受益証券の組入比率を高位で維持しました。
実質組入外貨建資産額と同額程度の米ドル売り／円買いの為替予約取引を行いました。

○中国人民元ソブリンマザーファンド

（債券組入比率）

当期間を通じて、高位の組入比率を維持しました。

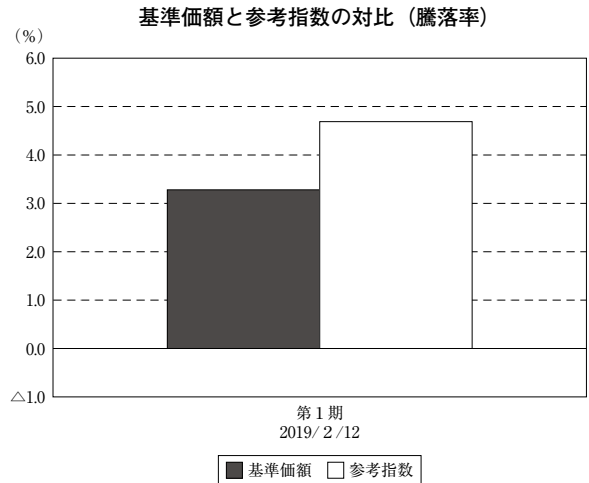
（債券別投資比率）

人民元建ての国債、国家開発銀行債に投資しました。当期間は国債中心のポートフォリオを維持するとともに、ポートフォリオ内では、中、長期債の比率を高めにしました。

当ファンドのベンチマークとの差異

（2018年10月12日～2019年2月12日）

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



- (注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。
 (注) 参考指数は、JPMorgan GBI-EM China Unhedged USD から米ドル売り／円買いの為替ヘッジコストを勘案した指数です。

分配金

（2018年10月12日～2019年2月12日）

分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額としております。当期間におきましては、ファンドの収益力、分配可能額、基準価額水準等を勘案し、1万口当たり70円（税引前）とさせていただきます。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

（単位：円、1万口当たり・税引前）

項目	第1期
	2018年10月12日～ 2019年2月12日
当期分配金 (対基準価額比率)	70 0.678%
当期の収益	70
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	258

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

（投資環境）

債券市場につきましては、中国の景気減速を背景に、中国人民銀行による緩和的な金融政策が継続すると見込まれることから、利回りが低下すると予想します。

為替市場については、世界経済の減速懸念が残るものの、米中の貿易交渉が進展すると見込まれることから、人民元は対米ドルで堅調に推移すると考えます。

（運用方針）

<中国人民元ソブリンオープン（元高米ドル安戦略）（愛称 ^{むげん} 夢元ドル戦略）>

主要な投資対象である「中国人民元ソブリンマザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持して運用する方針です。

実質組入外貨建資産額と同額程度の米ドル売り／円買いの為替予約取引を行う方針です。

○中国人民元ソブリンマザーファンド

運用につきましては、中、長期債の比率を高位で維持することに加え、国債と国家開発銀行債を現状程度の比率で維持する方針です。

お知らせ

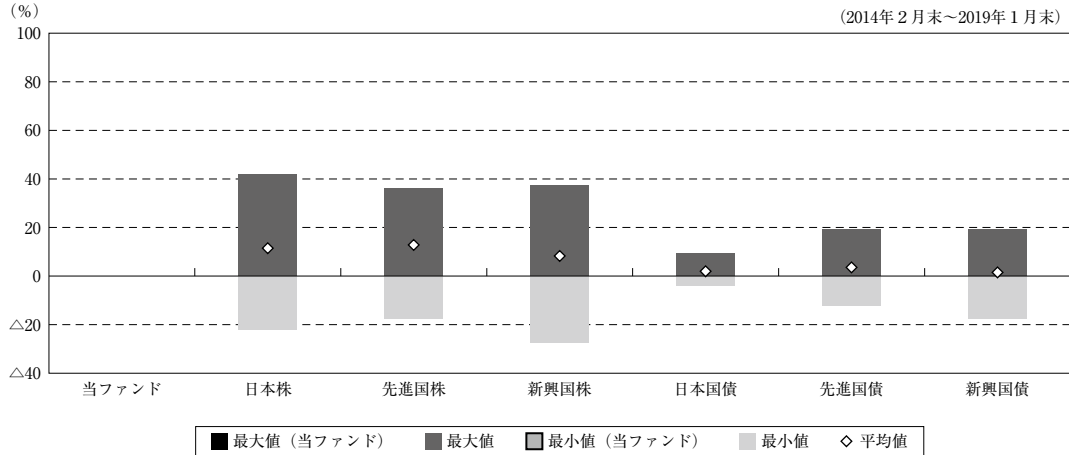
該当事項はございません。

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2018年10月12日から原則として無期限です。	
運用方針	中国人民元ソブリンマザーファンド（以下、「マザーファンド」といいます。）を通じて中国本土に流通する中国人民元建ての中国のソブリン債に投資を行うとともに、米ドルから中国人民元に投資を行うのと概ね同様の効果を得るため実質組入外貨建資産（人民幣建て資産）額と同額程度の米ドル売り／円買いの為替予約取引を行い、安定した収益の確保と投資信託財産の着実な成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	当ファンド	マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。
	中国人民元ソブリンマザーファンド	中国人民元建ての中国のソブリン債を主要投資対象とします。
運用方法	当ファンド	マザーファンドの受益証券を主要投資対象とするファミリーファンド方式で運用を行います。
	中国人民元ソブリンマザーファンド	運用にあたっては、金利予測やイールドカーブ分析を基に、対象銘柄の流動性を勘案して、ポートフォリオの構築および修正を行います。
分配方針	<p>毎年2月10日および8月10日（それぞれ休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。</p> <p>分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売得益（評価益を含みます。）等の全額とします。繰越分を含めた経費控除後の配当等収益には、マザーファンドの配当等収益のうち投資信託財産に帰属すべき配当等収益を含むものとします。</p> <p>分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。</p> <p>分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。</p>	

（参考情報）

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



（単位：％）

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	-	41.9	36.2	37.2	9.3	19.3	19.3
最小値	-	△22.0	△17.5	△27.4	△4.0	△12.3	△17.4
平均値	-	11.5	12.8	8.3	2.0	3.6	1.5

（注）全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

（注）2014年2月から2019年1月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。なお、当ファンドにつきましては、運用期間が1年未満であるため掲載しておりません。

（注）上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

《各資産クラスの指数》

日本株：東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株：MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株：MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債：NOMURA-BPI国債

先進国債：FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債：JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバースィファイド（円ベース）

※各指数についての説明は、最終ページの「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

（注）海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

当ファンドのデータ

組入資産の内容

（2019年2月12日現在）

○組入上位ファンド

銘柄名	第1期末
中国人民元ソブリンマザーファンド	97.7%
組入銘柄数	1銘柄

（注）比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

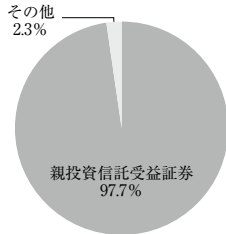
（注）組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

○外国為替予約取引の状況

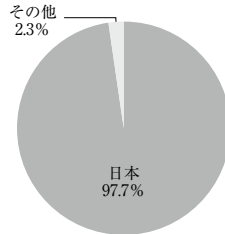
通貨		比率
買い	売り	
日本円	米ドル	90.2%

（注）比率は当ファンドの純資産総額に対する予約外貨評価額の割合です。

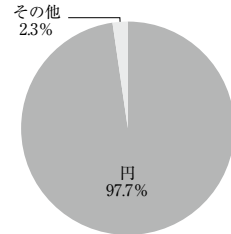
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



（注）比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては100%超となる場合があります。

（注）国別配分につきましては発行国を表示しております。

純資産等

項目	第1期末
	2019年2月12日
純資産総額	48,933,364円
受益権総口数	47,700,783口
1万口当たり基準価額	10,258円

（注）当初設定元本額は32,398,920円、期中における追加設定元本額は15,302,058円、同解約元本額は195円です。

組入上位ファンドの概要

中国人民元ソブリンマザーファンド

当運用報告書作成時点において、開示できる情報はございません。

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しており、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

○東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

東証株価指数（TOPIX）（配当込み）は、東京証券取引所第一部に上場している国内普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。

○MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○NOMURA-BPI国債

NOMURA-BPI国債は、野村證券株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA-BPI国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村證券株式会社に帰属します。

○FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

○JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド（円ベース）

JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド（円ベース）は、J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。